

山梨大学医学部附属病院 [地域医療連携だより]

パートナー

2023

vol.11

令和5年5月発行



医療の質・安全管理部

安全で最適な医療の提供



診療支援棟

新病院長のご挨拶

2023年（令和5年）4月1日より病院長を拝命いたしました。私の専門は脳神経外科で、2005年（平成17年）、教授に就任し、脳卒中をはじめとする脳血管障害や脳腫瘍の外科治療を主に担当して参りました。2013年から2年間は院内感染対策管理責任者を、また、2015年（平成27年）からは副病院長として病院再整備を担当し、2019年（平成31年）から4年間、医療安全管理責任者を務めさせていただきました。この度、病院長に就任するにあたり、榎本前病院長はじめこれまでの歴代の病院長が築かれてこられた高度医療ならびに医療の質と安全体制を堅持しつつ、さらに向上するよう努めて参る所存ですので、何卒よろしく願い申し上げます。

山梨大学医学部附属病院は、1983年（昭和58年）山梨医科大学に設立され、本年、創立40周年を迎えます。その間、県内で唯一の大学病院として、多くの人材を輩出し、明日の医療につながる研究を続けるとともに、特定機能病院として、県民の皆様に進歩的医療の提供を行って参りました。

2021年（令和3年）より病院の基本理念を「すべての患者さんに安心を」とし、高度医療の中核として、患者さんに良質で最適な医療を提供するとともに、人間性豊かな医療人の育成と臨床医学の発展に貢献すべく、日々取り組んでおります。

本院の特徴は、地域がん診療連携拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院等に加えて、最近では、がんゲノム医療連携病院、アレルギー疾患医療拠点病院、小児がん連携病院、てんかん診療拠点病院、難病診療連携拠点病院としての指定を受けており、県民の皆様へ、診療科横断的な集約的医療を提供しております。また、総合支援部を新設し、受診案内、医療相談、入退院支援、医療連携（紹介）などの機能を集約し、医療の安全性と効率化の向上により、地域の医療機関及び患者さんの負担の軽減に努めております。

本院の再整備は、2013年（平成25年）に着工され、すでに2つの新棟（南北病棟、西病棟）が完成し、先月、診療支援棟も竣工いたしました。新しい病室は、面積をより拡充し、個室も増やしました。また、要望の多かったWiFi環境の整備を行い、入院生活のクオリティを高めるよう、アメニティーのさらなる充実を図っております。手術室は13室を擁し、本院の強みである低侵襲で高度な先端医療を推進すべく、内視鏡手術室、da Vinci SiTMによるロボット支援下手術専用室や手術台とX線血管撮影装置を組み合わせたハイブリッド手術室、さらには、わが国で最高の性能を誇る高磁場MRI装置を導入した術中MRI手術室が整備されております。放射線部門には画像診断、核医学、放射線治療の三部門があり、最高水準の診断と治療装置が稼働しております。主なものでは、昨年度に導入された多目的血管撮影装置により、これまでの消化器系の診断に加えて、循環器や脳神経系疾患の診断と治療が大幅に拡充されました。

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは4年目に入り、重症化や死亡率は低下傾向が見えてきておりますが、今後の収束にはまだ時間がかかりそうです。本院は、新型コロナウイルス感染症が発生した当初から、率先して中等症～重症患者を受入れ、患者さんの救命に努めて参りました。またICTを活用した健康観察システム（SHINGEN）の開発による療養体制の効率化と安全性への貢献、ドライブスルーなどのPCR検査、ワクチン接種への貢献と体制強化、医療者の宿泊療養施設や域外広域派遣への積極的参画など、新型コロナウイルス感染症対策において山梨県と協力して重要な役割を担ってきました。今後、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変わる可能性が示されておりますが、引き続き感染症対策に貢献して参ります。



繰り返しになりますが、本院の理念は、「すべての患者さんに安心を」でございます。山梨の皆様へ信頼される病院を目指して、職員一同精進し、それを誇りと出来るよう努力を続けて参ります。

皆様方のより一層のご支援をお願い申し上げます。

山梨大学医学部附属病院
病院長 木内 博之

山梨大学医学部附属病院地域医療連携登録医への登録のお願い 歯科医院の先生、スタッフの方々へ



歯科口腔外科
教授
上木 耕一郎

日頃から、いつも大変お世話になっております。皆様、益々ご健勝のことと存じます。
当院ではより緊密な地域医療連携を遂行するための紹介患者予約システムを構築しております。歯科医院の皆様におきましても医科と同様に、地域医療連携登録医へのご登録をお願いしております。

従来の口腔外科疾患のご紹介、連携強化はもちろんですが、高齢化が進むことで様々な疾患を抱えた患者さんの歯科治療が必須となり、病院全体としての連携が必要な時代となっております。がん、循環器疾患、脳血管疾患、骨関節疾患などの周術期口腔機能管理が保険診療に導入され、糖尿病をはじめとした全身疾患に対する医科歯科連携の強化も提唱されています。特定機能病院として重症な患者さんの受け入れや入院治療を終えたのち退院される患者さんの口腔ケア、口腔管理は非常に重要で、地域の歯科医院と連携することは地域医療全体の充実に繋がります。

歯科医院の先生、スタッフの方々におきましても、当院への円滑な患者さん紹介が可能になり、様々なご負担が軽減するものと思われます。是非とも当院の地域医療連携登録医へのご登録をお願いいたく存じます。



外来診療風景



手術説明時の様子



全身麻酔下手術時

歯科口腔外科学講座 メンバー



- 教授 上木 耕一郎
- 准教授 吉澤 邦夫
- 講師 諸井 明德
- 臨床助教 井口 蘭
- 医員 長田 麻実
- 医員 市川 舞
- 医員 藤本 佳那
- 医員 五味 佳蓮
- 医員 小野 すみれ
- 医員 竹川 貴裕
- 医員 石山 敦也
- 医員 岩崎 稜平
- 医員 小原 陸
- 技術補佐員 矢崎 芳人
- 歯科衛生士 澤登 未来
- 歯科衛生士 武田 美樹
- 歯科衛生士 望月 恵理

セミナー・講演会等のお知らせ				対象：医療従事者
開催名	主催	開催日	開催場所	お問合せ先 (内線番号)
笛吹市医師会学術講演会 「山梨県における循環器病対策推進計画の策定 と今後の展開－減塩と降圧療法も含めて－」	笛吹市医師会 他 共催	2023年5月18日	オンライン	内線 2343
第25回 山梨大学整形外科セミナー	山梨大学整形外科学講座	2023年5月27日	アピオ甲府	内線 2348
山梨神経科学研究会	山梨大学神経内科学教室 他 共催	2023年6月7日	オンライン 山梨大学医学部	内線 3421
第2回 山梨県遺伝医療連絡会議 「遺伝疾患の基礎知識(メンデル遺伝)」	山梨県、山梨大学大学院臨床遺伝学講座、 医学部附属病院遺伝子疾患診療センター	2023年6月13日	オンライン	内線 2465

※上記セミナー・講演会へのお問合せは TEL:055-273-1111 (代表)へお掛けのうえ、お問合せ先の内線番号をお伝えください。

【紹介患者予約システム】がんセンター初診予約の運用開始について

令和5年4月より地域医療機関よりご紹介いただいた、がん患者さんのWEB予約(がんセンター初診外来)が「紹介患者予約システム」において運用開始となりました。すでにWEB予約利用登録済みの医療機関は、一般の初診予約と同様にがんセンター初診外来のWEB予約が可能です。

●地域医療連携登録医に未登録の医療機関

ご登録後に当院発行のIDパスワードにより初期情報をご登録いただきWEB予約利用が可能となります。

●地域医療連携登録医に登録済みの医療機関

WEB予約利用の初期情報未登録の場合は、当院より発行されましたIDパスワードにより初期情報をご登録いただきますとWEB予約利用が可能となります。

ぜひ、この機会にご登録いただきWEB予約をご活用ください。

予約システムのご活用はこちらから

まず地域医療連携登録医へご登録!

ご質問・分からない時は
TEL:055-273-9815



- ①QRコードの読み取りまたは、URLにアクセス
- ②地域医療連携施設登録申請書に回答
→申請書を送信
- ③当院からIDとパスワード送付(郵送)
- ④発行されたID・パスワードにより初期情報登録

URL→<https://forms.gle/S9SzcHNadDwqWtNB7>

循環器疾患の救急要請はこちら

山梨大学医学部附属病院

循環器救急センター

(直通)

055-273-1119